

THE KOBECCHO

OCT.& NOV. '94 No. 402



月刊神戸っ子 10・11

合併号

神戸っ子 昭和40年1月20日 第三種郵便物認可

1994年10月1日印刷 通巻402号

1994年10月1日発行 毎月1回1日発行



小磯良平「ギターを弾く男」

街は、コートの社交場。

北風が吹く季節になると、色とりどりのコートを纏って女性たちが街を歩く。
まるで、そこはコートの社交場のように華やかなムードに包まれる。
神戸ベニヤは、いまコートコレクションを開催中。



ベニヤJCBカードご入会のお勧め!!



※うれしい特典がいろいろのベニヤメンバーズカード受付中。
お気軽にお申し付け下さい。



BENIYA

KOBE OSAKA TOKYO

KOBE ● 本店 ● エルベ店 ● ペーシェ店 ● ウイング店 ● さんちか店 ● イヴ・サンローラン店 ● 西神ブレンティ店 ● ハーバーランド店
OSAKA ● 三番街店 ● ミナミ店 ● 近鉄店
TOKYO ● 銀座店 ● 自由ヶ丘店 ● 日比谷店



この秋冬は上品さをキープしながら
カジュアル感覚で取り入れたい
大人のカジュアルは
“色”にこだわって自分らしさを演出

Pearl Communication
 KINOSHITA
 PEARL
 CO., LTD.

株式会社 木下真珠

〒650 神戸市中央区山本通1-7-7(北野坂)
 TEL (078) 221-3170 FAX 0120-08-0487(フリーダイヤル)
 10:00 a.m. ~ 6:00 p.m. 無休 東京 / 銀座 大阪 / 心斎橋

オルゴールの音色に包まれて 香り立つ午後のティータイム



◀ ティールーム

日本的な扉の中に、思いがけないアーリーアメリカン調のハウス。美しい花や木に囲まれたティールームで素敵な時間をおすごしください。

アンティークオルゴール館▶

100年の時を越えて伝わってくる豊かな音色をお楽しみください。

アンティークオルゴール演奏会

土・日・祝15:00～・17:00～ 大人¥1000 小人¥500

1階オルゴールショップでは種々のオルゴールをはじめ、神戸での思い出の品々をお選びください。



TEA ROOM & LITTLE SHOP

ファミリア北野坂ハウス

神戸市中央区北野町2丁目8-1 TEL (078) 222-3535
営業時間 11:00～18:00 定休日・月曜日

またひとつ
大人になる



JEWELRY

タジマ

神戸元町2丁目 TEL.078(331)5761

二本目のネックレス。

ブレイクなチョーカーの次は、デザインものを。通。

¥150,000

Jewelry Lovers Only

藤井陽子のジュエリー・ラヴァーズ・オンリー

vol.4

この秋、パーツ入りの
個性的なデザインが続々登場。
パールジュエリーがお好きな方なら、おそ
らくその基本であるブレイクなチョーカ
ー・ネックレスを1本はお持ちのこでし
よう。確かにブレイクなチョーカーは重宝
な一品ですが、そればかりを使い回して
いたのではマンネリ化。コーディネート
をリフレッシュさせるには、やはり個性的な
二本目のネックレスの存在が必要にな
ってきます。

その二本目候補として、ぜひ注目い
ただきたいのがご覧のデザイン・ネッ
クス。特に今年の秋はパールとゴールド
、プラチナなどの地金をコンビにしたもの
や、小さなパールをレースのように編んだ
チェルシータイプなど、多種多様なパー
ツ入りのものが登場しています。そのスバ
イシーで存在感のある表情は、着こなし
をキリッと引き締めてくれる効果も大。
デザインもの、初挑戦の方なら、ネックス
の個性的なデザインを生かして、シンプ
ルな定番・ツットとのコーディネートからス
タートされてみてはいかが。



藤井陽子 profile

(ジュエリー・コーディネーター)

タカハシパール株式会社 自社ブランドの製品開発を手がける。会社の健康が成長に直結するという
信念の中で、真珠、ジュエリーを愛する自の情を込め、新製品を開発。もちろん、北野育ち・生粋の神戸一土である。

¥230,000

¥240,000



タカハシパール株式会社

本社 / 〒650 神戸市中央区山本通1丁目6-20 TEL (078) 221-0075・6655 FAX (078) 221-0141

ショールーム / 〒650 神戸市中央区港島中町7-5 1パールシティ316 TEL (078) 302-6226 FAX (078) 302-7742

Second Cover ● 街の風景 (55)



東天閣 (1994年) 絵 / 西村 功

● 鬼集百景

む い きょ ふう
無百景 墨彩画展

神戸の浜の 粋な高層屋形に鬼さんを百鬼集めました。
世知辛い日々には 心の潤いを…と、劇的な鬼さんたちは
その純粋さで 皆様方を存分にお持て成し致します。
どうぞお誘い合わせのうえ御来場御鑑賞くださいますよう
御案内致します。



絵師 本名 井上孝博

1947年8月26日 奈良生まれ。一歳から京都府相楽郡精華町字植田に住む。
1984年8月 奈良県東吉野村“絵葉書”イラスト NHK奈良テレビ取材。
1984年8月 大阪市斎藤 永井ギャラリーにて“大阪の橋と川”夕刊フジ連載水墨
イラスト原画個展をNHKテレビ取材。
1993年3月 墨彩画集“鬼さん”春秋社より出版。
1993年4月 京都 大江町 鬼の交流博物館、特別展示及び常設展示に出展。
1994年6月 USA ミネソタ州ミネアポリス市ターゲットセンターにて
アメリカ派遣日本武道 America Japan Week
に 古武道 居合演武 出場。
現在 浪速短期大学デザイン美術科助教授。
京都 精華町美術館住む。
円心流居合術斬組打兵法心技藝 京都支部長 五段・日本古武道協会会員。

む い きょ ふう
無百景



鬼 集百景 墨彩画展

11月3日(木)~4日(金)25階

RESTAURANT & BAR V and V ヴィアンヴィ26Fにて

入場料 1,500円 (ケーキ・コーヒー付)

- 所 (株)ワールド本社ビル25F
神戸市中央区港島中町6-8-1
☎(078)302-3111
- 時 平成6年11月3日(木)~4日(金)
AM11:00~PM6:00

自宅〒619-2
京都府相楽郡精華町字植田小字南六ノ坪33
☎(07749)4-2245 井上孝博

kansin street gallery <65>

——女性・12か月——

第8回 井上 誠



生田新道に面したストリートギャラリー



髪 ヌードA



いのうえ まこと
(神戸マイスター)
神戸市中央区在住

“ときめきバンクかんしん”は「共感・対話・信頼」を企業理念として、地域の文化・芸術の育成に努めております。

この“かんしんストリートギャラリー”も芸術の香りをほのかに漂わせたアートのスポットとして、本年は「女性・12か月」と題したシリーズで、様々な女性を描いた作品を紹介してまいります。

女体は不思議である。デッサンの対象物として見るより、私自身その色彩に捕われてしまう。一見肌色一色だが、そのハーモニイの奏でる音階は今私の250彩パステルでは不満である。



kansin

ふれあいウェーブ——ベイシティバンク

関西西宮信用金庫

神戸市中央区下山手通2丁目12-3 〒650
PHONE (078) 332-5151/Fax (078) 333-9874



*Beautiful
eye*

わたしとメガネ



安藤 元之様

〈共同計画株式会社社長〉

龍 敬子様

〈画家〉

服部の眼鏡は
華麗に变身できる
服部 敬子
安藤 元之

ファッション神戸のメガネサロン

服部メガネ

神戸・大丸前 ☎(078) 331-1123

「ぼくはうまれた」

—— さあ！踊ろう

東野洋子

〈聖母被昇天短期大学講師
「楽団あぶあぶあ」代表〉

カメラ・米田英男

人間が幸せになるには何が必要なのだろうか。「仕事でも趣味でも好きなことをやること。そして大事なことは、ひとりでないこと。喜びや悲しみを分かち合う仲間がいなければ、人生おもしろくないじゃない」。『楽団あぶあぶあ』の代表・東野洋子さんは、リハール場所のホールの廊下にしやがみ込んで、そう話し始めた。知的障害をもつ人たちと楽団を結成して今年で十三年目。公演は今年九月七日で百回目を迎えた。全員が一曲演奏できるようにするまで一年かかるといふ。さぞ苦労も多いと思いきや、「時間がかかるということは、それだけ幸せが継続するということ」と、少女のような笑顔でそれを否定した。みんな楽しくやってきたことで、自分ひとりだけが奮めたたえられる気はないという。

二年前からは、後輩グループ『あぶちゃんず』や各地の演奏会で知り合った人たちとともに、創作ミュージカル『LOVE』に取りくんている。その冒頭のエリアが印象的だ。――「ぼくはうまれた」。

「なんだか青春ドラマみたいでしょ。でも世界中のみんながその気になれば、きつと戦争なんか無くなるよ」。笑顔が真顔になった。一九五三年生まれの神戸っ子。

〈東灘区民センター・うはら大ホールにて〉



第28回みのりの祭典



人気の野菜市

(1)前夜祭 平成6年11月2日(水)
15時～17時

(2)本祭典 平成6年11月3日(木・祝)
神戸市立湊川公園 10時～16時
神戸市営地下鉄「湊川公園」駅
神戸電鉄「湊川」駅

①ふるさと神戸いち（野菜・くだもの・魚などの即売）、②神戸ワイン、神戸ウォーター、神戸チーズ、北神みそを使ったみそ汁などの試飲・試食、③神戸ワイン付ステーキ120g*600円、④食品パザー、⑤秀味コーナー、⑥ミニ牧場、⑦木工広場、⑧植木市、⑨アトラクション（歌、太鼓、舞踊など）、⑩牛の品評会とセリ市など

市街地で行われる、楽しい農漁業のお祭りに、ぜひお越しください。

神戸市みのりの祭典運営協議会
(☎078-322-5350神戸市農政局内)

波と船と陽光と 萩原幹生 連絡船きりえ作品展



「鍋島灯台より」平成6年

10/8(土)～11/13(日)

お問い合わせ ● 社神戸港振興協会 神戸海洋博物館

神戸海洋博物館「特別展示室」

開館時間 ● 10:00AM～5:00PM

月曜日休館(但し10/10は開館 10/11休館)

神戸海洋博物館

入館料/大人500円

小・中学生250円

(ポートタワーとの共通券は
700円と350円)

◆お問い合わせ

社神戸港振興協会 神戸海洋博物館

〒650 神戸市中央区波止場町2-2

☎078-391-6751(代)

愛と生きがいと国際性

成相俊郎

〈神戸ソフィア英会話 理事長
世界老人交流会 会長〉

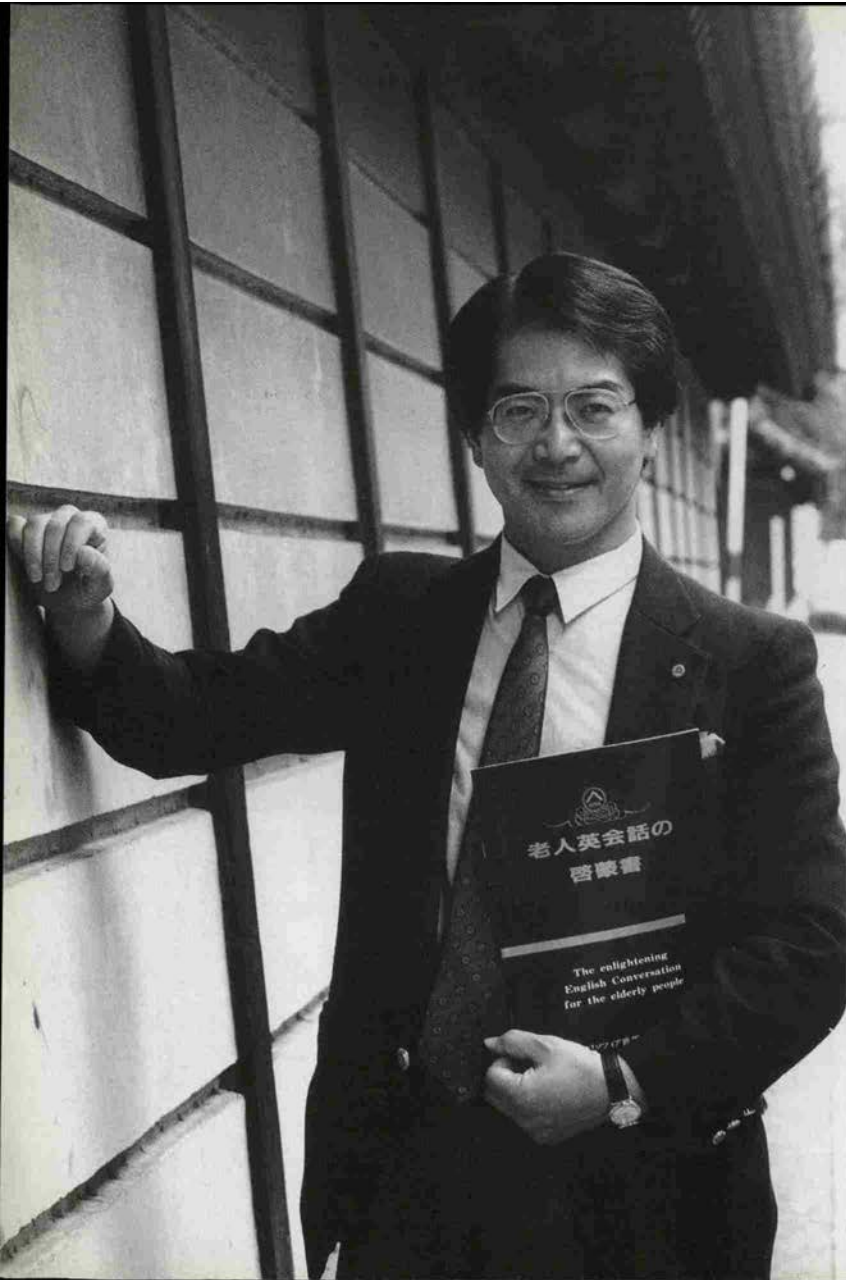
カメラ 米田英男

「表現力は幸福感につながる。お年寄りに、明るく生きがいのある日々を過ごしてもらいたい」。神戸ソフィア英会話・全国敬老シルバークラウド奉仕英会話世界老人交流会会長である成相俊郎さん。英会話を指導したお年寄りは千人を超える。京都、名古屋、神戸で教室を持ち、老人ホーム、老人いこいの家などにおいて無料講座も行っている。毎年敬老の日には、シルバークラウドコンテストと国際文化親善交流会を開催。英会話を通して老人福祉に取り組み、十三年が経つ。お年寄りにとって成相さんは、生きがいづくりのパートナーとも言える存在。

「敢えて敢行。貫き敢行。慣れて敢行」。実行あるのみ。生半可はきらい。どんなことも、十年、二十年続けてこそ意味がある。困った人がいたら、少しでもいい方向に向かうように手助けしたい。宮沢賢治のように生きることが、人生のテーマだという。今年、文芸春秋より「翻訳大賞」、神戸市長より「神戸国際交流賞」を受賞。また、同時通訳としてナポリサミットにも参加。私生活においては、五時に起き、家族そろって「朝起会」に参加するというのが健康法だそう。誕生日はなんと敬老の日の九月十五日。

才能と情熱と天命で今を生きる四十一歳の、超人。兵庫県生まれ。

●成相俊郎著書「老人英会話の啓蒙書」を希望者にプレゼント。お申し込みは☎078-360-0947まで。





ある集い■筑前琵琶旭会・神戸柴田旭堂会

九十年を迎えた 筑前琵琶旭会

神戸柴田旭堂会

明治三十五年、初代旭堂夫婦が神戸に移り住み、初代は旭堂会、旭栄は旭栄会。家に二つ会があり、旭栄の教えの方が優しいので旭栄会が優勢でした。琵琶の黄金時代だから生田神社の夏祭に二日間奉納演奏を、又毎月演奏会が催れていたが、戦争の為に習う人も減り遂に大東亜戦争に敗れ、戦争物や仇討物は影をひそめました。旭堂師亡き後旭栄師は琵琶をえめ、旭宣師が旭堂師の名を襲名して二代となり旭堂会是一本となったのです。二代目は宗家の真門となり新曲を習っていたが三世宗家亡き後『古典の継承だけではなく踊りも入れ、音だけでも独立してゆけるよう作曲せよ』との宗家の心とし、五線譜ノ教則本も長年かかって作成したのです。(宝塚に入学していない頃の上原まりがオーケストラボックスで弾いた)。さて今年の演奏会には二十余年ぶりに四十代が二人も帰り、上月倫子スクールの高弟が躍った『舞曲短調』も二十年前の曲。合奏者が十一人も揃い箏のゲストも出られ。日舞の藤間、若柳雨ゲストにも歌絃の合奏の苦勞があったが大変苦勞して下さった。左端の白い衣裳が最年少十才です。他に上原まり在東京コンクール入賞者外人数が考慮に入っていないのが残念です。数々の受賞に輝く旭堂師を中心に年齢と伎倆の差こそあれ来年の演奏会に向かって努力中のメンバーです。



ある集い ■ 神戸ゾンタクラブ

地味ながら堅実な 奉仕活動

神戸ゾンタクラブ、耳なれない方もあるかもしれませんが、一九九九年アメリカで誕生し、シカゴに本部がある「職業を持つ女性の奉仕団体」の神戸支部です。

今夏デトロイトで開催された第五十二回世界大会では五十一ヶ国二六〇〇名が集い、神戸から九名参加しました。国際ゾントは、特に国連のユニセフ、ユニフェム（国連女性開発基金）と強い連帯をもち世界的に奉仕プロジェクトを展開しています。

神戸ゾンタクラブ現在会員三十三名、様々な分野で活躍しながらの奉仕活動は、地味ながら堅実と評価されるほどになりました。活動は神戸国際交流賞を受けました「留学生による日本語スピーチコンテスト」、女子留学生奨学金、チャリティバザーやガレージセール、里親制度や小規模作業所の支援などです。

初めての企画として活躍めざましいヴァイオリニスト古澤巖氏の協力を得てポートピアホテルで、「チャリティディナーコンサート」を開催し成功裡に終えることが出来ました。今、原点に戻って「再びボランティアを考える」をテーマに新たな飛躍に知恵をしぼっています。組織拡大キャンペーン中です。是非この機会に私たちの仲間にお入りになりませんか。

■問合せ先

〒650 芦屋市東山町十三 一十七
神戸ゾンタクラブ会長 岩尾啓子
TEL (079) 331-1378
FAX (079) 331-1736
なるべくFAXでご連絡ください。

●お知らせ

・神戸ゾンタクラブ定例月例会
日時 毎月第三木曜日午後六時より
場所 神戸ポートピアホテル
会費 三三〇円（食費別）
どなたでもご参加ください。但し予め会長宛ご予約ください。詳細は会長まで。
賛助会員制もあります。詳細は会長まで。



●小室豊允の次代を読む〈公開パーティ〉

9月26日(月)午後、新神戸オリエンタルホテルの真珠の間で、竹村健一氏と上月晃さんをゲストに講演と録画とディナーショーを開催。「日本のマルチメディアは10年アメリカに遅れている!」と竹村氏の鋭い警告が印象的だった。

●ひょうご舞台芸術友の会パーティ開く (新神戸オリエンタルホテルにて)

ひょうご現代芸術劇場の「オディプス王」が新神戸オリエンタル劇場で上演され、主演の夏八木勲、江波杏子、榛名由梨さんらが、9月23日の午後友の会のパーティに参加。



●さんちかインフォメーション変身!

9月22日より、「さんちか」のインフォメーションが、秋一番のイメージチェンジでオープンし、お目見栄。

ファッション神戸にふさわしく「ミューゼ ドウジ」のおしゃれなプレタ「アール・デチアン」がデビュー注目を集め、インフォメーションは小じんまりとまとめ、花屋さんの「プチフローレ」が花をそえている。



342P
 1234567890
 ロッパ 110012000 590
 0000004002 6112
 甲口 5
 3 5
 阿部 小
 田山 井林
 川 本



●イチロー日本一 200安打の金字塔

オリックスの鈴木一郎選手こと「イチロー」が、9月20日夢の200安打をクリアした。

グリーンスタジアムのオリックスローテ24回戦、6回裏オリックス無死、イチローは右越えに二塁打を放ち200本安打を達成。

201安打でサヨナラ劇もやった。210本をめざし爆進中。

20歳の若武者の、見事な200安打達成に、神戸市は特別スポーツ賞、兵庫県もスポーツ優秀選手特別賞を。市民から第4回ロドニー賞を贈った。(鳳月堂主催)がんばれイチロー!!

●コウベスナップ

●神戸市立盲学校で「ふれあいフェスタ」開く

神戸ハーバーライオンズクラブ(岡本聖治会長)は、10月1日、結成5周年記念に、“愛と光そしてふれあい”をテーマに「ふれあいフェスタ」を市立盲学校で開催。

同クラブは結成以来、同校に点字図書などを寄贈。生徒や、保護者、地域住民250人が参加し、琴、落語、ウクレレ演奏などで、ふれあいのひとときを過ごした。



一枚のシヨール

榎本 靖子
撮影／米田英男

ベルリンの壁が崩壊した年の十一月、私はルーミアの首都ブカレストのホテルで、心身のリフレッシュのための治療を受けていた。

九十四歳まで世界を飛び回ったという美しい女性、アシラン博士が開発した秘薬を求めて世界各国から政府の要人、著名人が、毎年治療を受けるそうである。私はこの話を聞いた時、ためらったが旺盛な好奇心が首をもたげ、結局友人二人を巻き込んでルーミアニアへやって来たのだ。

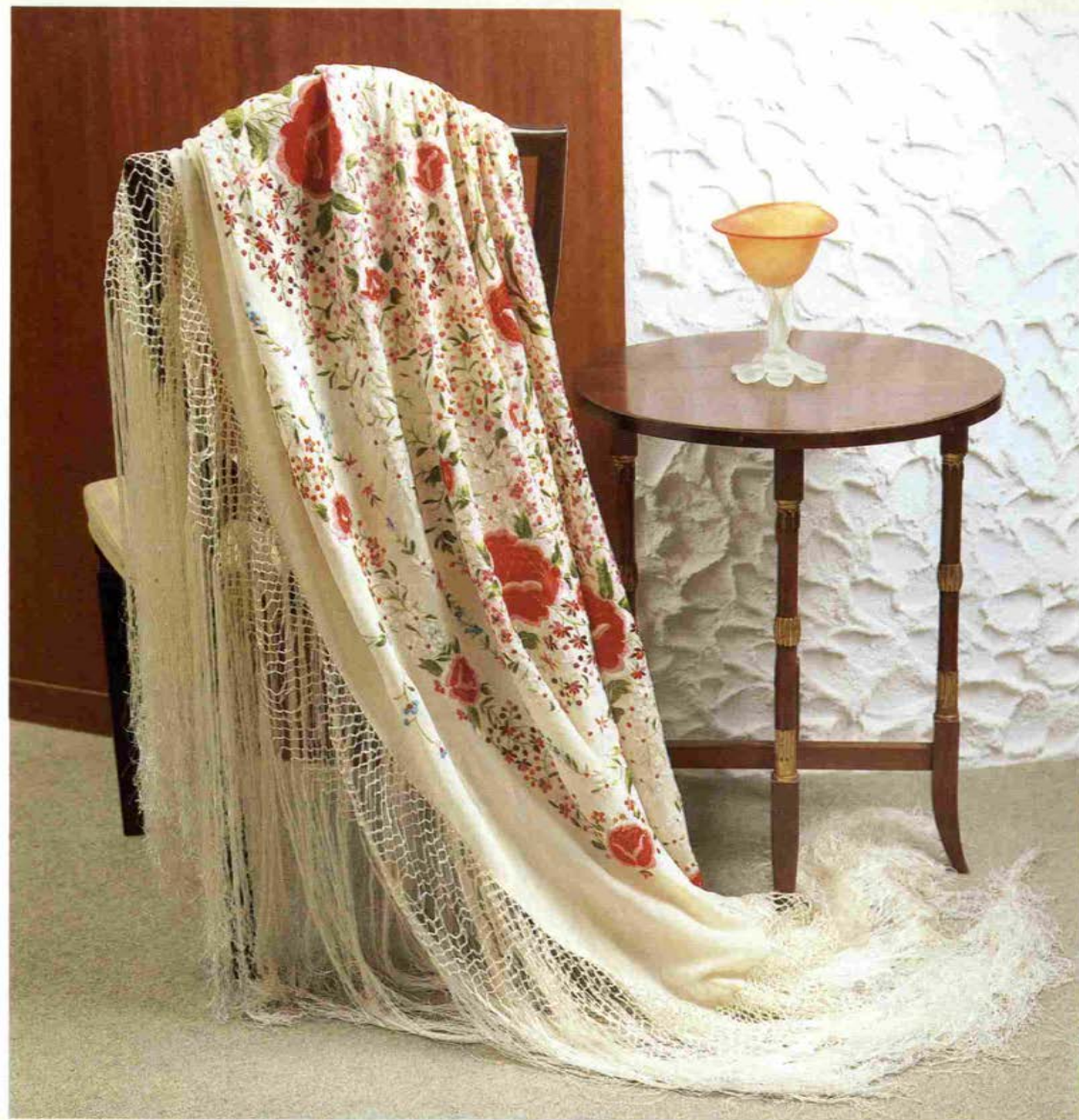
VIP用病院と我々一般人のホテルには今年で何回目という常連客が結構いて、自分の健康管理には時間もお金も惜しまないらしい。十五日間の滞在の午前中はカリキュラムに添って治療を受けるが、それ以外は全くの自由で、生命の洗濯の日々は、心の垢まで音を立てて落ちていくようであった。

ちょっとした刺激はダイナミックである。各国全員が揃い、お互いに挨拶を交わしながら席につくと生演奏で懐かしい映画のテーマソングが流れてくる。フランスのグループから一組のベストカップルが見事にまで華麗にダンスを踊り出した。一瞬皆の視線が釘付けになった。踊り主の彼女は四十歳後半の元マヌカン。エレガントな振る舞いとセンスのよい服装で周囲の視線をさりげなく感じながら、自分の存在をその雰囲気の中に溶け込ませ私達を魅了した。彼女のファッションには、

遊び心の中にルールがあり、エスプリとエレガンスを兼ね備えた美しさに、さすが本場バリの歴史を感じずにはいられなかった。それよりもエスコートの男性の素敵だったこと…。彼の賞賛を浴びている彼女を見ていると、こんなところが日本人の私達に一番欠けている部分ではないかと羨しく思った。治療目的で行ったこのホテルで、こんな楽しい付録が付くと旅は一層膨らみを増してくる。この旅を終えた一週間後ルーミアニアは崩壊した。歴史の終焉の前の国を知ることができた旅の収穫は大きかった。

3年前マドリッドでふらっと入った店で見つけた大判で厚手の絹地に一面に刺繍をほどこしたシヨールを買った。この一枚だけが残っていたがこの細かい手仕事に魅せられた。ふとルーミアニアで出会ったマヌカンの事を思い出した。黒のアストラカンのロングの毛皮にインド製の刺繍のシヨールを肩からかけていたが東洋的で幻想的な雰囲気をもっていた。

私は白のミモザ丈のシンブルなドレスをシヨールで包み込んだ。歩くたび「ふさ」が揺れて思ってたよりも素敵でエレガントな気分である。彼女が見たら何点をつけてくれるのかしらん。エスプリのきいた彼女はきっと「東洋の真珠ね」と言ってくれるのではないだろうか…。



神戸色模様

石坂春生

NO. 8 白いレースの窓の記憶

Paper Color Collage KOBE IROMOYO

